

## ■ 認知症作業療法 活動計画（概要）

高知県作業療法士会では、2017年度より認知症の人に対応できる人材育成と作業療法士の地域参画を目的に、地域包括推進部認知症班として活動を行なっている。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い活動が停滞しているが、感染対策を講じながら継続した人材育成として、アップデート研修の実施、地域事業では県内の認知症カフェの情報収集を行い、来年度より認知症カフェへの参画を目標に具体案を検討している。また、介護予防事業として作業療法士派遣も視野に入れ進めている。

## ■ アップデート研修の実施

期 日：2019年12月7日（土）

場 所：土佐リハビリテーションカレッジ

参加者：31人

2020年度は2021年2月13日（土）に開催予定。

## ■ 認知症カフェへの見学

県内の認知症カフェ11か所へ実態調査を実施。運営している職種、参加者層、運営していく上での課題等が明確となった。また、課題として作業療法士の参加が少ない現状や、地域に作業療法士が参画していくための機会となることが示唆された。

## ■ COVID-19（新型コロナウイルス）の影響・対応など

2020年度前半は、新型コロナウイルスの影響を受け、班会の実施や地域での活動が停滞した。今後、班会はWEB会議を実施予定。地域での活動は、活動を共にする各団体の動向をみつつ進めていく。

## ■ 認知症予防事業

介護予防に関する機能強化を目的に専門職派遣の依頼あり。認知症班では、軽度認知症をテーマに基づきパッケージ化し、定期的な作業療法士派遣につなげるよう内容を検討していく。

## 今後の展開

- ・ アップデート研修の継続
- ・ 認知症カフェ参画に向けた具体案の検討
- ・ 介護予防事業への専門職派遣の具体化